



なちかつら

2022
1

社会福祉法人 那智勝浦町社会福祉協議会
〒649-5331 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字天満1418番地2 (那智勝浦町福祉健康センター内)
TEL:0735-52-5252/FAX:0735-52-3700/E-mail: nachikatsushakyo5252@train.ocn.ne.jp



那智勝浦町社会福祉協議会
会長 岡崎 晴賀

年頭のご挨拶

令和4年の新春を迎えるにあたり、社会福祉協議会を代表して新年のご挨拶を申し上げます。
平素は、地域福祉事業推進のため、格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
昨年一昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、福祉健康まつりをはじめとする行事の中止や食事サービ事業等さまざまな事業を休止せざるを得ない状況にあり、自粛について皆様にご理解をいただき、またいきいきサロン等感染症防止対策を行い、関係者の方々のご協力を得て事業を継続することが出来ましたこと深く感謝申し上げます。
今後も安心できない状況にありますが、このような状況にあっても、身近な地域の中でつながり、支え合い続ける活動を地域の皆様とともに知恵を出し合い、工夫しながら取り組んでまいりたいと考えております。新型コロナウイルスに負けないよう、感染症対策をしっかりと取っていただき、共に乗り越えましょう。
さて近年、少子高齢化・核家族化の急速な進行、女性の社会進出などで住民の生活形態や意識が変化し、住民相互のつながりが希薄化して近所の支え合い機能が低下しています。そのような中、だれもができる限り住み慣れた地域で、自分らしく暮らしたいと考えるように、地域全体で支え合える体制づくりとして地域包括ケアシステムが求められています。
社会福祉協議会では、地域福祉事業を通して、住民一人ひとりに地域に関心を持っていただき、地域課題の解決に向けて地域のみならず関係機関、行政等と連携して共生の文化が広がる地域づくりへとつなげていくことを目指してまいります。
さらに、いきいきサロンなどへの地域のみならず参加を得ることで、高齢者の地域での孤独感の解消や社会参加を促進し、住民一人ひとりに「お互いさま」の精神を育んで、生きがいや役割を持ちながら、地域の特性や資源を活かしてだれもが安心して暮らしていける町づくりに取り組みしていきます。
また、高齢者と子供たちのふれあい交流、福祉体験学習などの地域福祉教育では、幼少期より福祉に触れる機会を持つことで福祉を身近に感じていただき、思いやりの心や助け合いの心の大切さをはぐくみ、「共に生きる人」を育成していくことを目指してまいります。
さらに、居宅介護支援事業所・訪問介護事業所の介護保険事業においても、利用者の皆様が安心してサービスを受けられるよう更なる職員の資質向上・意識改革を目指してまいります。
最後に、私どもは設立以来の理念であり、この町に住んでよかったと思えるまちづくりを目指し、皆様と共に推進していきます。

福祉体験学習の様子

～太田小学校～



11月18日(木)、太田小学校3・4年生6名が「高齢者・障がい者の生活を知ろう」をテーマに車イス体験と高齢者疑似体験の福祉体験学習を行いました。車イス体験では一人が車イスに乗って、もう一人が車イスを押して、介助する人、介助される人の両方の立場を体験してもらいました。高齢者疑似体験では装具を装着して本を読んだり、財布からお金を出したり、豆をつかんでみたり、杖歩行で階段昇降や靴の脱ぎ履き等の日常生活動作を体験してもらい、高齢者の物の見え方、耳の聞こえ方、身体の動き等を実感して高齢者の生活について考えてもらいました。



福祉体験学習は、障がいや高齢に伴う身体の変化やその生活を知ること、障がい者や高齢者をはじめとする地域で暮らす人々の日常生活課題に目を向け、考え、その解決に向けて動きかけづくりと思いやりのこころを育むことを目的に行っています。子供たちは体験通じて普段感じる事が難しい障がい者や高齢者の気持ちを少しずつ理解し、自分達にはどんなことができるのかを考えることができました。

体験学習後の子供たちの声

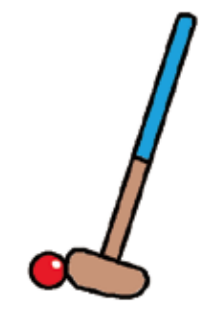
- ・ 車イスを押す時に乗っている人に声をかけると安心するので大切だなと思いました。
- ・ 腰が曲がった状態で歩いていると腰が痛くて、毎日こんな状態だったら大変だと思いました。
- ・ 困っているお年寄りに会ったら「何かお手伝いしましょうか」と声をかけてからお手伝いしたいです。

令和3年度ふれあいスポーツフェスティバル

東牟婁・新宮グラウンドゴルフ大会

が開催されました！！

12月1日(水)、木戸浦グラウンドにて「令和3年度ふれあいスポーツフェスティバル東牟婁・新宮グラウンドゴルフ大会」が開催されました。会員間の仲間づくりや、健康・生きがいづくりを目的として行われ、那智勝浦町老人クラブ連合会からも58名の会員が参加しました。昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため様々な大会が中止され、久しぶりのグラウンドゴルフ大会となりました。またこの日は天候も危ぶまれていましたが、当日はすっきりとした快晴の中、参加者は日頃の練習の成果を発揮するとともに、和気あいあいと交流を深められていました。男女上位入賞者20名の方には、賞品が贈られました。



最新の情報は、那智勝浦町社会福祉協議会のホームページでも公開しておりますので、ぜひご覧ください

<https://www.nachikatsu-syakyo.or.jp/>

いきいきサロンの様子



浦神西区



庄区



西部地区



大野区



大勝浦区



小匠区



高津気区

10月から12月のいきいきサロンは、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業として、理学療法士や保健師、栄養士による健康講座や健康相談、食生活改善推進員による栄養講座が行われました。住み慣れた地域で元気に暮らし続けられるように、食事の栄養バランス、口腔ケア、運動、地域社会とのつながりなど、様々な角度から「健康づくり」を学びました。

歯科衛生士による
口腔講座

11月8日に中里区、11月24日に中ノ川区のいきいきサロンで歯科衛生士を講師に招き、口腔機能低下予防の講座が行われました。口腔機能の低下から起こる悪循環が身体機能の低下につながっていくことや唾液の役割や重要性を理解すること、オーラルフレイルとその予防・改善についてスライドを見ながら学んだ後、パタカラの発声練習や歯合わせ体操を行いました。参加者からは、歯あわせ体操を毎日の生活やサロンで習慣づけて行うことにします、口腔ケアを怠ると大変な病気を併発することが分かりました、などの感想が寄せられました。



中里区

中ノ川区

いきいきサロンはじめました♪♪

健康講座～いきいきサロン南大居区&湊区～

10月に南大居区、湊区の2つの地区でいきいきサロンが開始され、10月13日に南大居区、11月12日に湊区のいきいきサロンで、那智勝浦町役場・福祉課の理学療法士や保健師による健康講座や健康相談が行われました。

南大居区では、身体機能の低下予防には運動はもちろんだが、健康管理や社会参加、認知機能、栄養状態、口腔機能なども健康に保つ必要があることを学びました。湊区では、「災害から身を守るために」をテーマに災害に備え、持ち出し品の準備や避難訓練を行うこと、避難場所まで行くために筋力を鍛えておくこと学びました。そして、両サロンともウォーキングや立ち座り、スクワットなどを実践しました。

いきいきサロンは健康づくりや引きこもり予防、生きがいづくりや地域社会とつながることを目的に行われており、那智勝浦町では19ヶ所の地区で開催されています。各地区のサロンでは、体操やゲーム、ぬり絵や工作、講話など、その地区ごとに工夫しながらいきいきサロンを開催しています。



湊区

南大居区

いきいきサロンを始めたい方は…那智勝浦町社会福祉協議会 Tel.0735-52-5252 までお問い合わせください

居宅介護支援事業所

〈ケアマネの役割〉

- ・要介護認定の申請代行
- ・ケアプランの作成
- ・介護サービス事業所との連絡調整
- ・介護に関わる各種手続き など



介護に関すること
お気軽にご相談下さい！
Tel.0735-52-9111

訪問介護事業所

介護についてお困りの方は
ぜひご相談ください。

ホームヘルパーが
お手伝いをさせていただきます。
例えば、入浴・排泄・服薬
衣類の着脱などの介助
掃除・洗濯・調理・買い物 など



ホームヘルパーも募集しております。
詳しくは那智勝浦町社会福祉協議会
Tel.0735-52-5252までご連絡ください。